

旅行することの規定因子に関する研究

1. 研究の対象

2014年7月～2019年10月に訪問看護ステーショングラーチアにおける訪問リハビリを受けた方

2. 研究目的・方法

病気などにより介護が必要になってからも、楽しみの活動として、旅行へ行くことを希望する患者さんは少なくありません。旅行へ行くためには、身体機能の程度、家族の協力、旅行先で身の回り動作が遂行できるかなど様々な因子が関与すると思われ、これらの因子に対してリハビリなどで改善を図ることで、間接的に旅行への実施に繋がる可能性があると考えられます。そこで今回、訪問リハビリの利用者さんを対象に、旅行へ行くことができている方々の要因を調査していきます。

訪問看護ステーショングラーチアリハビリ部門では、訪問リハビリの開始時や終了時などに訪問リハビリ担当者が身体機能評価や生活状況の評価を行っています。今回の調査には、このデータを用います。方法は、訪問リハビリを利用し、終了時に旅行を実施していた方としていなかった方のデータを比較します。

これらの研究は、2020年1月～2020年9月の間に実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患、身体機能の情報、生活状況の情報 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 リハビリテーション科

研究責任者 岩井知太

住 所：群馬県伊勢崎市太田町 366

T E L : 0270-27-8813 F A X : 0270-24-3359